令和8年度 日本大学危機管理学部 校友枠選抜 募集要項

1 危機管理学部アドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)

日本大学危機管理学部(学士(危機管理学))は、本学の教育理念である「自主創造」、本学部の教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)及びカリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施方針)に合致する、下記のような資質豊かな人材を求める。

危機管理に不可欠な資質として、複雑な現代社会の危機に向き合いながら、その解決方法を追究する真摯な姿勢と志を持ち、高等学校とそれに準ずる教育課程において、危機管理学の探究に必要な基礎学力、柔軟な発想と幅広い視野を身に付けている人材。

上記の人材を, ①意欲・経験・適性, ②知識・技能, ③思考力・判断力・表現力, ④主体性・計画性・協働性について評価する, 多様な入学者選抜試験によって受け入れる。

意欲・経験・適性

知識と経験とを発展させて、意欲的に課題に向き合うことができる。

②知識・技能

知識や技能を駆使して、課題を探求することができる。

③ 思考力·判断力·表現力

課題に対して幅広い視野でその原因と対処法を考察し、そのプロセスを適切に表現することができる。

④ 主体性·計画性·協働性

主体的かつ計画的に、他者と協働しつつ、課題解決に取り組むことができる。

※入学者の選抜は、本ポリシーに従って行われます。これを十分に理解し、出願することが求められます。

2 危機管理学部入学者選抜の基本方針及び校友枠選抜の対応関係

日本大学危機管理学部(学士(危機管理学))は、入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)に従い、本学の教育理念に合致する人材を受け入れるために、①「意欲・経験・適性」、②「知識・技能」、③「思考力・判断力・表現力」、④「主体性・計画性・協働性」の評価要素について、一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、校友枠選抜、編入学試験、及び転部試験の各区分に応じ、個別学力検査、総合問題試験、面接・口頭試問、プレゼンテーション、グループディスカッション、志望理由書、課題レポート、出身高等学校等調査書を含む書類審査、その他の評価方法を組み合わせ、多様な入学者選抜を実施する。

各評価要素の内容は,以下のとおりとする。

- ① 「意欲·経験·適性」
- -1 意欲とは,学修への内発的動機付けをいう。
- -2 経験とは、学修への内発的動機付けに連なる、没入体験や体験活動をいう。
- -3 適性とは、学修への内発的動機付けに繋がる、自己客観視や省察を伴って特定された、将来のビジョンをいう。
- ② 「知識・技能」
- -1 知識とは、国語・英語・数学・地理歴史・公民など、高等学校とそれに準ずる教育 課程において学修した基礎的学力のうち、主として情報や認識の運用力をいう。
- -2 技能とは、国語・英語・数学・地理歴史・公民など、高等学校とそれに準ずる教育 課程において学修した基礎的学力のうち、主として作業の実行力をいう。
- ③ 「思考力・判断力・表現力(コミュニケーション力を含む)」
- -1 思考力とは,物事を論理的,戦略的又は批判的に考え抜く能力をいう。
- -2 判断力とは、物事を正しく認識し、評価する能力をいう。
- -3 表現力とは、知識や情報を状況や場面に即して適切に伝達する能力をいい、互いに 意思疎通を円滑に繰り返すコミュニケーション力を含む。
- ④ 「主体性・計画性・協働性」
- -1 主体性とは、課題と向かい合い、その解決のために主体的に考え、行動しようとする姿勢をいう。
- 1 計画性とは、学修やキャリア形成を継続的、計画的に実行しようとする姿勢をいう。
- -3 協働性とは、他者との協力において課題を解決し、又は自己を高めようとする姿勢 をいう。

〇各評価要素の校友枠選抜との対応関係

校友枠選抜では、以下の指標をもとに、①「意欲・経験・適性」を重視しつつ、②「知識・技能」、③「思考力・判断力・表現力」、④「主体性・計画性・協働性」と合わせて総合的に評価する。

書類審査 ①, ②

小論文 ②, ③

面接・口頭試問 ①, ②, ③, ④

3 募集人員

3名

4 出願資格

次の要件のすべてに該当する者。

- ①大学入学資格を有し、本学部への入学を第一志望とする者で、次のいずれかに該当する 校友の子又は孫(法定血族を含む2親等内直系血族)であるもの。ただし、法定血族の 場合は、令和5年4月1日以前に養子縁組をしていること。
 - (1)学校法人日本大学寄附行為施行規則第 11 条第6項に規定する「学校法人日本大学が設置する学校」を卒業又は修了した者。
 - (2) 学校法人日本大学が設置する学校に勤務を有する専任教職員又は専任教職員であった者。
 - (3) 学校法人日本大学の役員又は役員であった者。
 - (4)学校法人日本大学の特別付属・準付属校を設置する法人に勤務を有する専任教職員 又は専任教職員であった者。ただし、特別付属・準付属校を設置する法人は、令和7 年4月1日現在のものとする。
- ②全体の学習成績の状況が3.0以上の者。
- ③高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者,又は高等専門学校第3年次を令和8年3月修了見込みの者。

5 出願書類及び選考方法

①出願手続 (インターネット出願と出願書類の郵送)

出願期間(出願書類の郵送受付期間)

令和7年11月4日(火)~11月5日(水)[簡易書留(郵送必着)]

※インターネット出願は10月4日(十)から受付開始

出願方法

(1)インターネット出願サイトにアクセスし、マイページを作成してください。

日本大学ホームページ「日本大学 出願登録利用案内」

(https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/)

又は危機管理学部ホームページのリンク

(https://www.crm.nihon-u.ac.jp/admissions/alumnus/) からもアクセスできます。

- (2) 校友会ホームページから「出願資格確認書」をダウンロードし, 期日までに校友会 へ提出してください。
 - ※校友会による出願資格確認申請期限は10月22日(水)となります 詳細は日本大学入試ガイド(ホームページ)を確認してください。
- (3) 学部ホームページから「志望理由書」をダウンロードしてください。
- (4)マイページから出願情報を登録し、入学検定料(35,000円)を納入してください。
- (5)手続きが完了すると、マイページで「出願確認票」と「宛名ラベル」を印刷できます。
- (6) 出願書類一式を市販の角2封筒に封入し、「宛名ラベル」を貼付した上で、出願期間内に簡易書留(郵送必着)で提出してください。
- (7) 出願書類を本学部で受付処理した後、オンライン受験票をアップロードしますので「マイページ」内の「オンライン受験票の印刷」より確認・印刷をしてください。オンライン受験票は、選考試験の際に必要になります。試験当日必ず持参してください。

出願書類

- (1)出願資格確認書 ※「校友会証明欄」に校友会印が押印されたもの
- (2) 出願確認票 ※マイページから印刷
- (3) 志望理由書(学部指定用紙) ※学部ホームページからA4サイズ両面にて印刷
- (4) 出身学校等調査書 ※各事項が詳細に記入され、未開封のもの。

②試 験

実施日 令和7年11月16日(日)

選考方法 (1)書類審査

- (2)小論文
- (3) 口頭試問及び面接

試験場 日本大学三軒茶屋キャンパス

③合格発表日 令和7年12月1日(月)

「マイページ」内の「合否案内」から確認してください。合格者は,入学手続締切日までに「マイページ」内のオンライン入学手続に従い,入学手続を行ってください。なお,合格発表日から入学手続締切日まで「インターネットによる合否案内」を公開しています。

※誤操作・見間違い等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。 ※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

④入学手続期間

令和7年12月1日(月)~12月12日(金)

6 学費等

令和8年度入学者(危機管理学科)

種別	項目	入学手続時納入金	9月納入金	備考
学費	入学金	260,000 円		入学時のみ
	授業料	430,000 円	430,000 円	
	施設設備資金	100,000 円	100,000 円	
	実験実習料			
その他	後援会費	15,000 円	15,000 円	
	校友会準会員年会費	10,000 円		
合計		815,000 円	545,000 円	

※日本大学三軒茶屋キャンパス後援会費として,毎年30,000円納入していただきます。 後援会は,三軒茶屋キャンパスの教育・研究を支援し,発展に寄与することを目的としてい ます。

※日本大学校友会準会員会費として、毎年10,000円納入していただきます。

7 入学辞退手続

入学手続完了後(入学手続時納入金を全額納入した後)にやむをえない理由により入学を辞退する場合は、電話により令和8年1月31日(土)12時までに入試係(03-6453-1600)まで申し出てください。申し出を受理した後に「入学辞退願」を送付いたしますので、必要事項を記入の上、以下の書類と併せて速やかに返送してください。手続き終了後、入学金を除く入学手続時納入金(諸会費等を含む)を返還いたします。なお、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

また,令和8年2月1日(日)以降の申し出に対しては,入学手続書類及び入学金を含む 入学手続時納入金の返還はいたしません(日本大学学生生徒等総合保障制度については,約 款の定めるところによる)。

【提出書類】

- ①入学辞退願
- ②入学許可書

【注意】

- ①入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。
- ②入学辞退の申し出を受理した後の辞退取消しは認めません。
- ③「入学辞退願」が提出されない場合,入学金を除く入学手続時納入金(諸会費等を含む)の返還手続きができませんので、必ず提出してください。

8 問い合わせ先

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1

日本大学三軒茶屋キャンパス 入試係

TEL 03-6453-1600 FAX 03-6453-1630

※ 受験に際し、病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮を希望される場合は申請(医師の診断書等を提出いただきます)に基づき、対応可能な措置を講じます。申請される場合は、出願前のできるだけ早い時期に必ずお問い合わせください。

9 その他

【個人情報の保護について】

日本大学(短期大学部を含む)では、提出いただいた志願者の氏名・住所等の個人情報は、 入学者選抜の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続きと、日本大学で 学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処 理のために使用します。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本 大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用の目的の達成に必要な範囲を超えて志願 者の個人情報を利用することはありません。

【入学許可の取消し】

- ①出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入 学が許可されません。
- ②出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了(入学時納入金を全額納入)した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額(諸会費等を含む)を返還します。